



# tasar

Japan Tasar Association  
<http://tasarjapan.org/>

# 90

Tasar News  
Vol. 90  
April 2009



第23回全日本選手権（和歌山） Photo by Sumiko Ishimaru

## 2009 年度イベントスケジュール TASAR SAILOR OF THE YEAR 2008 決定！

【レガッタ・レポート】

### 第23回全日本選手権 2008年度レース総集編

CONTENTS



【公示】  
春の練習会  
テーザー世界選手権

【メジャー通信】  
ワールド事前計測について

編集後記



情勢不安の中開催された2003年カナダ・ヴィクトリアでのワールド

## 和歌山ワールドに向けて

### ～ 逡巡と決断 ～

日本テーパー協会  
会長 本吉 讓治

ワールドマスターズゲームズが10月にシドニーで開催されます。これは4年に1度開催されるマスターズ(35才以上)のための大会で、今回の開催国であるオーストラリア政府とニューサウスウェルズ州政府が共催し、100を超える国から2万人以上の参加が予想される大規模な大会です。

そしてそのセーリング競技の2人乗りティンギー部門にテーパーが採用されたのです。これはテーパークラスにとってはまことに慶ばしいことなのですが、その開催時期が和歌山ワールドとあまりにも近いので、多くのオージーセーラーがワールドマスターズゲームズに参加して和歌山へ来ないのではないかと危惧されるどころです。P S Jの大谷さんから助言を頂戴し、和歌山ワールドを予定通りの日程で実施するかどうか、あらためて世界の各リージョンの代表者並びに国内の実行委員会メンバーと話し合いを持ちました。

2003年ワールドはカナダのヴィクトリアで開催されました。2001年に発生した9.11以降、テロ掃討の機運が高まる中で、大会開催4ヶ月前の3月にはイラク戦

争が勃発しました。更に追い討ちをかけるように、SARS(免疫不全症候群)がカナダのトロントにも伝播し、日本は11チームが参加を表明していたのですが、勤務先からの海外渡航禁止令等もあり参加を取り止めるチームが続出しました。その結果日本からはわずかに3名のみ参加となりました。しかしながら大会会場には各国から多くのセーラーが集い、「テロや伝染病には負けないぞ」という意気込みのもとで素晴らしいワールドが展開されました。

また2007年ワールドはヨーロッパに変わってタイのブーケット島において開催されました。これは開催地として立候補していたヨーロッパが開催は不可能になったと突然回答してきたため、急遽オーストラリアのメンバーが中心となって準備されたものです。オーストラリアテーパー協会の底力を示すとともに、何があっても開催ルーティンを崩さないというWTCの強い意志の表れであったものと理解しています。

一方昨年来、米国発サブプライムローン問題に端を発した金融危機は今や全世界を揺るがし、株の暴落、住宅価格の下落、自動車の販売不振といった暗いニュースばかりが新

聞、テレビ等で連日報じられています。国内外を問わずヨットどころではないという状況におかれてしまった人も居るのではないかと思います。こうした経済情勢の中で大会スポンサーを見出すことは大変困難な作業です。さらにはその影響で為替も大きく変動し、テーパーセーラーの活動拠点である豪、英、加、米、ユーロと各国通貨は軒並み円に対して大幅に下落し、海外からの参加予定者にその決断をためらわせるものとなりました。これは彼等からすれば遠征費用が突然従前の1.5倍に増えてしまったことになるのですからまさに一大事です。

ワールドを開催するにあたってはまさに三重苦ともいえる最悪のタイミングとなってしまいました。しかしながら、過去の経緯とWTCメンバーからの意見をもとに私達JTAは強い意志を持って大会を予定通り実施することを決断致しました。少しでも多くの海外セーラーが参加しやすくなるような仕組みと魅力ある大会作りが望まれるところです。そしてこの困難な時期にも拘わらずはるばる参加してくれたセーラーを暖かく迎え入れましょう。

日本のテーパーの真の実力が問われています。

# Events

イベント情報

イベントに関するお問い合わせ

JTA イベント担当 久礼まで  
mail: event@tasarjapan.org



## イベントスケジュール

2009年度の協会公式イベントは以下のとおりです。奮ってご参加ください。

- ・04/25(土)～26(日) スプリングレガッタ (葉山)
- ・05/30(土) 春の練習会 (江ノ島)
- ・07/12(日) 西日本選手権 (芦屋)
- ・08/22(土)～23(日) ミッドサマーレガッタ (猪苗代)
- ・09/18(金)～27(日) 世界選手権(兼全日本) (和歌山)
- ・11/21(土)～22(日) オータムレガッタ (琵琶湖)
- ・2010年2月下旬 ミッドウィンターレガッタ (稲毛)

巻末に世界選手権公示(日本語版)があります。

本年度のTasar sailor of the year 皆勤賞の条件は、上記「全公式イベントに参加すること」とします。

## TASAR SAILOR OF THE YEAR 2008

### 最優秀選手賞は小松充さんに決定!

2004年度より制定され、今年度で5回目となる「TASAR SAILOR OF THE YEAR」制度は、年間を通じて日本テザー協会の公式レースに於いて最も優秀な成績を収め、かつ最も協会イベントに貢献した協会員に対して、その功績を称え贈呈されるものです。

昨年度の最優秀選手賞「TASAR SAILOR OF THE YEAR 2008」は、現全日本チャンピオンの葉山フリート小松充さんに決定しました。おめでとうございます!

また皆勤賞は、野嶋嘉昭さん(葉山フリート)、久礼嘉伸さん(葉山フリート)、渡辺克充さん(芦屋フリート)の3名の方が受賞しました。

最優秀選手賞「TASAR SAILOR OF THE YEAR 2008」と皆勤賞の表彰は、スプリングレガッタのパーティーでおこなう予定です。

## News!

ニュース

### 最優秀選手賞

小松 充 さん(葉山フリート)

### 皆勤賞

野嶋 嘉昭 さん(葉山フリート)

久礼 嘉伸 さん(葉山フリート)

渡辺 克充 さん(芦屋フリート)







2008 TASAR SAILOR OF THE YEAR				スプリングレガッタ				西日本選手権				ミッドサマーレガッタ				和歌山練習会				全日本選手権				オータムレガッタ				江ノ島練習会				ミッドウインター						
				参加艇数		39 艇		参加艇数		26 艇		参加艇数		14 艇		参加艇数		7 艇		参加艇数		39 艇		参加艇数		19 艇		参加艇数		13 艇		参加艇数		25 艇				
				Entry	81人	葉山	Entry	53人	芦屋	Entry	29人	大阪北港	Entry	14人	和歌山	Entry	80人	和歌山	Entry	38人	浜名湖	Entry	26人	江ノ島	Entry	50人	稲毛	RR	RP	CP	VP	TP	RR	RP	CP	VP	TP	
順位	NAME	FLEET / 水域	JTA加入	R数	葉山(4/26,27)				芦屋(7/13)				大阪北港(7/19,20)				和歌山(8/9,10)				和歌山(9/13,14)				浜名湖(10/26)				江ノ島(11/15,16)				稲毛(2/22)				RP	TP
47	大場 健介	稲毛	08/4/26	2	22	18	1	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	7	2	9	0	0	0	0	0	0	0	25	28					
48	高橋 徹	江ノ島	08/4/21	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	23	3	26	0	0	0	6	0	1	0	1	0	0	0	23	27					
49	伊藤 雄一郎	葉山	08/4/25	1	15	25	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	25						
49	佐藤 浩章	江ノ島	08/10/20	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	2	24	1	25	24	25						
51	酒井 雅博	横浜	08/4/21	3	30	10	1	11	20	7	3	10	0	0	0	0	0	0	0	19	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	18	24						
51	山下 栄輝	葉山	06/9/11	2	20	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	3	1	4	23	24							
53	石原 裕二	葉山	08/4/24	2	26	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	34	6	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	23							
53	本間 威	葉山	08/4/24	2	26	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	34	6	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	23							
55	川瀬 隆	芦屋	08/4/22	2	0	0	0	16	11	0	11	5	10	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	22							
56	酒井 秀夫	横浜	08/4/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	18	3	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	21							
57	村尾 隆	江ノ島	08/4/14	3	28	12	1	13	0	0	0	0	0	0	0	38	2	3	5	0	0	0	6	0	1	0	1	0	0	14	19							
58	田中 紀子	稲毛	07/10/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	18	0	18							
59	加藤 宗一郎	横浜	08/7/1	5	18	0	0	0	24	3	3	6	0	0	0	0	36	4	3	7	19	1	2	3	6	0	1	1	0	0	8	17						
59	亀井 直文	その他	08/4/21	2	32	8	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	7	1	8	15	17								
59	鈴木 章弘	芦屋	08/4/26	2	34	6	3	9	19	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	17								
59	安原 実郎	葉山	08/4/21	2	29	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	37	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	17								
63	宇佐美 重則	稲毛	08/4/5	1	25	15	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	16								
64	赤井 寛	江ノ島	08/4/26	1	28	12	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	13								
65	實地 卓	葉山	08/4/26	3	33	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	2	2	4	6	0	1	1	0	0	0	9	12								
65	吉田 忠志	芦屋	08/8/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	11	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	12								
65	吉田 麟太郎	芦屋	08/8/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	11	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	12								
68	掛川 宏	芦屋	08/4/26	2	39	1	3	4	23	4	3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	11								
68	川瀬 実花	芦屋	08/4/22	1	0	0	0	16	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11								
70	伊藤 真人	葉山	08/4/22	2	35	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3	2	5	0	0	0	0	0	0	8	10								
71	白岩 道孝	浜名湖	08/8/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	9	0	9	0	0	0	0	0	0	9	9								
72	佐藤 和紀	芦屋	07/4/16	2	39	1	3	4	23	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8								
73	大串 英宣	芦屋	08/7/13	1	0	0	0	21	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6								
74	北村 重雄	琵琶湖	08/4/14	2	0	0	0	25	2	1	3	0	0	0	0	39	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5								
75	佐々木 和人	江ノ島	08/6/17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	1	0	0	0	1								
75	田口 公一	江ノ島	08/4/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	1	0	0	0	1								
75	山分 信	江ノ島	08/4/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	1	0	0	0	1								

### Tasar of the Year 凡例

RR: Race Result (レース順位)  
 (練習会は参加記録のため、参加艇数 /2 を記載)  
 RP: Race Point (レース成績点 = 参加艇数 - 順位(RR)+1)  
 (練習会はNoPoint)  
 CP: Committee Point (運営参加点 = 参加艇数 \*0.8)  
 レースも出た場合 = 参加艇数 \*0.1  
 練習会 = 参加艇数 \*0.1

- : JTA 未加入期間
- : 会費納入日
- : 皆勤賞

### Visiting Point(遠征点: 距離による遠征ポイント)

5点: 1200km 以上  
 4点: 700km 以上 1200km 未満  
 3点: 400km 以上 700km 未満  
 2点: 150km 以上 400km 未満  
 1点: 150km 未満  
 0点: 本拠地  
 所属フリート若しくは艇の保管場所と自宅が 150km 以上離れている場合、遠征ポイントは自宅からの距離を対象とする。

### 注意

- ・2008年度のTasar of the year 皆勤賞の条件は、「和歌山、江ノ島どちらかの公式練習会 + 他の全公式レースに参加すること」とします。
- ・皆勤賞条件、練習会ポイントは2009年度以降改正されます。

# Racing

レース情報

## 第23回全日本選手権

和歌山の風を満喫！  
小松充・高橋憲太組優勝！

photo by Ishimaru

9月13(土)～14(日)の2日間、和歌山セーリングセンターにて全日本選手権が開催され日本各地からカートップで39艇が集まりました。今大会はプレワールド大会という位置付けで、来年9月に同じ和歌山で開催される世界選手権のテストイベントとなりました。初日の第1レースは東寄りの微風でおこなわれましたが、以降は午後からしっかり入ってくる安定した北西の風と青空の下、予定どおり2日間で6レースを消化しました。優勝は、小松充/高橋憲太組(葉山)、手堅いのスタートの後、レグを追うごと着実に順位を上げていく安定した走りを武器に、世界選手権でも上位を目指します。第2位の秋山紀夫/関根恒久組が入りました。秋山選手は1994年レーザーマスターズ世界選手権優勝の猛者で、またレーザー世界選手権に照準を合わせて活動中です。第3位には本吉譲治/三崎雅人組(葉山)が入りました。直前の予定変更で慣れないクルーでのコンビでしたが、圧倒的なポートスピードを武器に上位に食い込みました。和歌山県セーリング連盟による世界選手権を意識した素晴らしいコース設定、レース運営により、天気と風にも恵まれ、プレ大会として成功裏に終わりました。

### 和歌山全日本 -revisited-

小松 充 (2761 葉山)

2001年和歌山全日本の追憶・・・、どうしても初日の風がなかったことしか思い浮かばない。

昨年のワールドの時に、たまたまバスに乗り合わせたブルース・ゲージ(北米の人)に「和歌山ってのは、風はどうなの?」と聞かれて、「(うやむやに)う～ん、僕はあんまよく知らないんだよね～」という気持ちを含めた英語もどきで返事をしていたら、横にいたクリス・ペイン(強風好きのオーストラリアの人)が、「吹くって言わなきゃダメだよ」とすかさず突っ込んできたのがなんとなく心に残っている。どうも思うことと違うことをスラスラ言えるタイプではないので、そうなってしまったの

だが、今回、改めて和歌山のセーリング環境のいいところを教わって帰ってきたように思いました。そうです、和歌山はいい風が吹くところでした。そして、来年のワールドもきっといい風が吹くのだと思います。さらに、熟練した運営チームの技術は素晴らしく、その日のコンディションでのベストレースを演出していただき、素晴らしいワールドとなることを確信しました。運営の皆さんには、和歌山のいいところを教えていただき、改めて感謝したいと思います。

今回、私たちは優勝することができましたが、何よりも和歌山ワールドへのモチベーションを心新たに強く持つことができたレガッタでした。同様に、多くの参加者が来年ここでワールドが実施されることを実感として再認識し、その当事者となることを意識しなおしたことと思います。今回、参加でき

た方も、都合つかなかった方も、成績が良かった方も、思い通りにいかなかった方も、スッキリな方も、モヤモヤな方も、それはそれでいろいろとあるかもしれませんが、来年のワールドでは、多くの方がそれぞれの目標や目的をしっかり持って同じスタートラインにいることを祈りたいと思います。

今年のお正月には、「ワールドの年」ということをしっかり認識して、良い年を迎えましょう。余談ですが、鶴岡八幡宮に初詣の際には「勝守」というのがあるので、これをお勧めしておきます。ご利益あります。赤と青がありますが、どちらがいいかはひみつです。

さて、今回のレースでいくつか気付いたことがありますので、以下にまとめておきます。



最終レースで見た長谷川・有木組の上りの走りは、非常に良いバランスで速かった。上り角度はそれなりだが、それを補って余りあるポートスピードでした。ワールドの時のダグラス艇（前回ワールド総合2位）の走りを思い起こさせるものがありました。

未だにトラベラートリムを使用しない艇がいるようでした。トラベラートリムは慣れるとメイントリムよりもよっぽど楽に走れます。マイラーセールになって、ローチの動きがよくなっているように思いますので、さらにトラベラートリムの活用域が広がったように思います。私たちは、軽風から強風までトラベラートリムで走っています。津の時の最終レースのようなコンディションではさすがにどうかと思いますが、コンスタントに20ノットオーバーの風でもメインがともに張れる限り、トラベラーの方が良いように思い始めています。

北西の順風でのレースが、多く実施され、概ね右海面が有利な場面が多かったのですが、そのために単調なコース選択になりやすいところがあり、後続チームが追い上げるにはその辺りにチャンスが残されていました。ポートタックをどのブローラインを使うかは、上りのコースのキーポイントだったように思います。

かなり曖昧な記憶なのですが、2001年の全日本（10月後半）の際に、優勝した田中艇、2日目大活躍だった堤艇は、西寄りの風のレースで主に左海面に展開していたように思います。8月の練習会でも今回同様に右海面有利だったと聞いていますが、第5レースのように左海面有利の場面もあり、大きくエンドに出るような展開はリスクで、上マークを支配している風がどうなるかを見極めるまでは、丁寧にシフトを拾いつつ、損しない選択をするようなセオリー通りの展開が望ましいと思います。

リーチングについては、大きな波ではないけど、充分なサーフィングができる波があり、プレーニングを堪能できるコンディションであったが、上マーク回航直後に、ボートを充分に下ろさずに艇速を失っている艇が多く見受けられました。

リーチングについては、海外チーム（特

にオーストラリア）は非常にうまく、私もブーケットワールドの際に非常に苦しんだレグでした。私たちもまだ研究途中の部分が多いのですが、最後にいくつか要点と考えていることをご紹介します。

### 1. ジブのセッティング

昨年のワールドが始まるまでは、元々のセッティングにおいてフォアをかなりタイトに張っていました。これは順風域（今回の風くらい）までは、上りでよい効果をもたらすし、ワールドの時も順風だったプラクティスレースでは実際により結果を得ることができ



ましたが、反面、フリー（特にブロード気味のリーチング）で、まったく勝てないことが分かりました。そこで、フォアを緩めにセッティングするよう変更しました。上りでは大抵の風でシュラウドのスライダをほとんど引いてフォアテンションを保ち、上マーク回航直前で全て解放します。リーチングの時には、フォアステイを充分に緩めてあり、フォアステイの存在を忘れるかのように、トップ、タック、クリューの3点でジブを張るイメージでジブを遠くに展開します。こうすると、見かけの風が前に回った際にジブがつかれやすくなるのですが、そこはしっかりクルーがトリムする必要があります。（この辺りは、マイラーセールを最初に受け取った2006年スプリングの時と大きく変更したところです。）

### 2. サーフィングへのテイクオフ

上マーク回航時には、マークに対して周ることよりも、最初に捕まえられる波にパウを合わせて、ベアダウンすることを心がけることが肝要です。シュラウドは回航前の時点ですっかり緩ませて、ジブを前述のように展開します。セールが力強くブローを受けた際には、多少ボートがヒールする感覚がありますが、この時にバランスをとろうと上らせた

り、（余りある強いガストに対しては別だが）セールを緩めてはいけません。このヒールするようなパワーをそのままベアダウンに活用すること（＝テイクオフのタイミング）が大事です。セール（特にジブ）に受けたパワー、ティラーワーク、ボディアクションの3点で、（多少強引でも）しっかり波に合わせてベアダウンし、加速します。この際に、注意すべきことは以下の通りです。

・ 特にヘルムスマンは後に体重を移動すること（フラットなボトムを使い、V字のパウをしっかり持ち上げる）

・ ベアする際には、上側のチェーンが水面につくくらいまで起こすように心掛けること。

・ タイミングが遅れると、ただのヒールに舵をきっているだけで終わる。

・ 加速して、見かけの風が前に回ったら、ジブ・メイン共にそれに合わせて引き込む。タイミングよく成功すれば、見かけの風が前に回ることによって楽にバランスがとれ、後

はそのまま波に乗り続けるようにボートを波の中に置き続けてプレーニングを維持するだけです。プレーニング中は、とてもティラーは軽くなり、メインも大したトリムの必要がなく、バランスも楽に起こせて、全てが楽に走れるようになります。

### 3. ブロードリーチング

ブロードリーチングにおいては、いい風が入っている時には、一度テイクオフした後、さらにブローが入れば、それもそのままベアダウンして見かけの風を前に前に回しながら下ろして行けばよいのですが、（2日目のレースのように）風のパワーが足りない場面もありました。こういう場合は、ラルで上らせて、ブローでしっかり波に合わせて下ろしていくこと、波を使って、高さ（低さ）を稼いでいけばOKです。繰り返して大きく走りを切り替えながら下マークに向かうようになります。

### 4. アビーム

今回、下マーク回航後、アビームで本部船の下のフィニッシュラインに向かうことができました。あの角度で走る際には、トラベラーカーをセンタリングしたままだとメインを詰めきれない場合があります。少し下に出してあげるとしっかりリーチを詰



めて走ることができ、フラットなバランスを保って、プレーニングできます。

#### 5. 異なる走らせ方

私たちは基本的にブームを海面と平行となる程度としています。本吉艇はバングを解放して、メインのリーチを大きくツイストさせて走っているように思います。この走らせ方は私たちのものとは異なりますが、非常に良い結果を得ています。いろいろと試してみることが大切です。

もう少し、街を散策した時のことなども紹介したいところですが、どんどんまとまりがなくなるので、この辺で。とりあえず、和歌山市街を歩く時は、歩道でも自転車に気をつけましょう。

## 全日本に参加して

高橋 憲太 (2761 葉山)

今年度のテザー級全日本選手権大会に、小松充さんのクルーとして参加させていただいた高橋憲太です。私は今年の5月からテザーに乗り始めました。今回の全日本選手権はテザーのレースとしては3回目だったということもあり、一つでも上の順位をとることを目標にレースに臨みました。その結果、優勝という素

晴らしい成績を残せてとてもうれしく思っています。しかし、マーク回航でのクルーワーク、フリーでのセイルトリム、タクティクスやストラテジーなどの面でまだまだ多くの課題があることも実感しました。

来年開催される世界選手権にもぜひ参加したいと思っているので、この1年間でより技術を向上させられるように精進していきたいと思っています。





# 第23回 全日本選手権大会

2008年9月13日～14日 和歌山

参加艇 39 艇

Sail No.	スキッパー氏名	クルー氏名	クルー氏名	フリート/水域	クラス	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			第6レース			CUT	総合	
						着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点		着順	順位
2761	小松 充	高橋 憲太		葉山		13	13	13	2	2	2	1	1	1	3	3	3	3	3	3	2	2	2	13	11	1
2663	秋山 紀夫	関根 恒久		琵琶湖	M	17	17	17	5	5	5	3	2	2	1	1	1	6	6	6	3	3	3	17	17	2
2395	本吉 謙治	三崎 雅人		葉山		1	1	1	13	13	13	11	10	10	2	2	2	9	9	9	5	5	5	13	27	3
2670	内村 祥史	安澤 厚男		芦屋	GM	37	37	37	6	6	6	10	9	9	4	4	4	1	1	1	8	8	8	37	28	4
2709	野嶋 嘉昭	宮下 知之		葉山	M	12	12	12	9	9	9	4	3	3	6	6	6	20	20	20	4	4	4	20	34	5
2723	小沢 拓身	長野 国比古		琵琶湖	SGM	3	3	3	19	19	19	17	15	15	13	12	12	2	2	2	7	7	7	19	39	6
2736	山村 太郎	池田 陽平		稲毛		5	5	5	4	4	4	6	5	5	19	18	18	12	12	12	17	17	17	18	43	7
2896	小川 雅	清水 実		葉山		4	4	4	15	15	15	21	19	19	8	7	7	13	13	13	6	6	6	19	45	8
2669	平生 純一郎	平生 玲子		稲毛		2	2	2	10	10	10	8	7	7	16	15	15	17	17	17	12	12	12	17	46	9
2725	池田 俊則	秋吉 寿美子		大阪北港	GM	11	11	11	1	1	1	7	6	6	15	14	14	22	22	22	15	15	15	22	47	10
2657	長谷川 勝啓	有木 洋介		浜名湖		15	15	15	7	7	7	2	OCS	40	5	5	5	27	27	27	1	1	1	40	55	11
2705	植田 泰平	植田 典子		芦屋	M	9	9	9	8	8	8	13	OCS	40	18	17	17	4	4	4	19	19	19	40	57	12
2396	山本 晴之	山本 れいこ		葉山		16	16	16	11	11	11	12	11	11	26	25	25	8	8	8	13	13	13	25	59	13
2821	戸室 宣房	戸室 海一郎		未所属	M	7	7	7	18	18	18	16	14	14	11	10	10	16	16	16	14	14	14	18	61	14
2572	軽部 香	軽部 竜也		稲毛		28	28	28	14	14	14	14	12	12	12	11	11	14	14	14	10	10	10	28	61	15
2668	河野 信司	河野 克望		大阪北港		10	10	10	12	12	12	20	18	18	21	20	20	5	5	5	22	22	22	22	65	16
2809	蜂須賀 強	箕浦 実	高橋 徹	浜名湖	GM	22	22	22	21	21	21	5	4	4	9	8	8	34	34	34	11	11	11	34	66	17
2593	龜山 寛達	井上 敦		稲毛		30	30	30	3	3	3	9	8	8	7	OCS	40	21	21	21	9	9	9	40	71	18
2738	三輪 記裕	中野 信広		大阪北港		35	35	35	20	20	20	18	16	16	17	16	16	7	7	7	25	25	25	35	84	19
2208	南屋 恵美子	続木 政光		芦屋		6	6	6	24	24	24	19	17	17	24	23	23	28	28	28	16	16	16	28	86	20
2653	多田 幸男	割石 順子		大阪北港	SGM	14	14	14	17	17	17	25	23	23	33	31	31	11	11	11	21	21	21	31	86	21
774	鈴木 英広	酒井 秀夫		未所属		8	8	8	16	16	16	28	25	25	14	13	13	25	25	25	31	31	31	31	87	22
2861	吉田 敬一	長谷川 健		大阪北港	M	19	19	19	DSC	DSC	40	27	24	24	25	24	24	10	10	10	29	29	29	40	106	23
2655	抜井 由紀子	抜井 康樹		芦屋	M	20	20	20	DSC	DSC	40	31	28	28	22	21	21	19	19	19	24	24	24	40	112	24
2615	田口 裕介	山下 朝子		葉山	M	27	27	27	29	27	27	32	29	29	10	9	9	32	32	32	23	23	23	32	115	25
2712	下村 晃司	酒井 典子		芦屋		26	26	26	30	28	28	29	26	26	20	19	19	24	24	24	20	20	20	28	115	26
2739	加野 晴紀	河野 恭子		未所属		32	32	32	26	25	25	24	22	22	29	28	28	15	15	15	27	27	27	32	117	27
2764	中西 英貴	中川 秀男		芦屋		34	34	34	22	22	22	22	20	20	28	27	27	18	18	18	32	32	32	34	119	28
2688	吉田 哲郎	吉田 麟太郎	吉田 忠史	芦屋		DNC	DNC	40	DNC	DNC	40	15	13	13	27	26	26	26	26	18	18	18	40	123	29	
2555	渡辺 克充	中野 佳代子		芦屋		21	21	21	27	26	26	23	21	21	32	30	30	38	38	38	26	26	26	38	124	30
2749	野口 優	杉田 智宏		江ノ島		25	25	25	32	30	30	26	OCS	40	23	22	22	23	23	23	28	28	28	40	128	31
2743	白杵 辰朗	野崎 泰弘		大阪北港	M	18	18	18	31	29	29	33	30	30	DNS	DNS	40	31	31	31	36	36	36	40	144	32
2808	石川 洋二	細田 恵利子		葉山	M	23	23	23	34	32	32	35	32	32	36	34	34	29	29	29	34	34	34	34	150	33
2748	石原 裕二	本間 威		葉山	M	36	36	36	33	31	31	34	31	31	31	29	29	35	35	35	30	30	30	36	156	34
2768	渡辺 さおり	久礼 嘉伸		葉山		33	33	33	23	23	23	DNC	DNC	40	30	OCS	40	30	30	30	33	33	33	40	159	35
2230	加藤 宗一郎	加藤 心一郎		未所属		24	24	24	36	34	34	37	34	34	37	35	35	36	36	36	35	35	35	36	162	36
2675	安原 実郎	戸田 隆久		葉山	SGM	31	31	31	DNF	DNF	40	30	27	27	34	32	32	33	33	33	DNS	DNS	40	40	163	37
2806	村尾 隆	津田 展明		江ノ島	M	29	29	29	35	33	33	36	33	33	35	33	33	37	37	37	DNC	DNC	40	40	165	38
2219	北村 重雄	原山 純		琵琶湖	GM	38	38	38	37	35	35	38	35	35	38	36	36	39	39	39	DNF	DNF	40	40	183	39

マスタークラス (合計年齢 80 歳以上 100 歳未満)

優勝 2663 秋山紀夫 / 関根恒久 (琵琶湖)

グランドマスタークラス (合計年齢 100 歳以上 120 歳未満)

優勝 2670 内村祥史 / 安澤厚男 (芦屋)

スーパーグランドマスタークラス (合計年齢 120 歳以上)

優勝 2723 小沢拓身 / 長野国比古 (琵琶湖)

## スプリングレガッタ

**開催日：2008年4月26日～4月27日 場所：葉山新港**

4月26日(土)～4月27日(日)の2日間、葉山新港にてスプリングレガッタが開催されました。今年は過去最高の39艇のエントリーで盛況な開幕戦となりました。安定しない北～東風でしたが、2日間で7レースを実施し、2007年全日本チャンピオンの軽部香/軽部竜也組(稲毛)が優勝しました。また、第2位は初日トップにつけていた山村太郎/池田陽平組(稲毛)、第3位は平生純一郎/平生玲子組(稲毛)が入り、稲毛フリート勢が上位を独占する結果となりました。

レポートはTasarNews89に掲載済



第2位の山村/池田組



稲毛勢が上位独占



過去最高の39艇が参加

## 西日本選手権

**開催日：2008年7月13日 場所：芦屋マリンセンター**

7月13日(日)、芦屋マリンセンターで西日本選手権が開催されました。芦屋フリートを中心に関西エリアからの多くの参加者に加え、浜名湖、葉山、横浜から8チームが遠征し、26艇が参加しました。レースは、南西の軽風～順風のコンディションで3レースが順調に実施され、各艇真夏のセーリングを満喫しました。優勝は最終レースをトップフィニッシュで決めた地元の内村祥史/安澤厚男組(芦屋)、第2位は同ポイントで河野信司/河野克望組(大阪北港)、第3位は蜂須賀強/野口優組(浜名湖)となりました。



優勝の内村/安澤組



梅雨の晴れ間のレース



26艇が参加

## ミッドサマーレガッタ

**開催日：2008年7月19日～20日 場所：大阪北港ヨットハーバー**

7月19日(土)～20日(日)、大阪北港ヨットハーバーでミッドサマーレガッタが開催されました。2週連続の公式レースとハードなスケジュールだったにも関わらず、葉山から5艇、博多から1艇の遠征組を含む14艇の参加がありました。両日とも昼前から5～6m/sの安定した西風が入り、5レースが行われました。優勝は酒井典子/下村晃司組(芦屋)で、ダクロンセールでマイラー勢を抑えての初優勝となりました。第2位は1点差で山本晴之/高橋憲太組(葉山)、更に1点差で多田幸男/割石順子組(大阪北港)が第3位となりました。



大阪北港でのミッドサマー



初優勝の酒井 / 下村組



関東勢も含め 14 艇が参加

## オータムレガッタ

開催日：2008年10月26日 場所：浜名湖

10月26日(日)、浜名湖にてテザーオータムレガッタが開催されました。1999年の世界選手権以来、浜名湖で公式戦は9年ぶりとなりますが、地元浜名湖をはじめ、関東・関西から19艇の参加がありました。

レースは北西の順風の中2レースがおこなわれたあと、最終レースは島周りロングレースがおこなわれ、このレースのスタート・コースとりにより順位が大きく変動する結果となりました。結果は、本吉譲治 / 三崎雅人組(葉山)が逆転優勝、第2位には3レースともまとめた池田俊則 / 秋吉寿美子組(大阪北港)、第3位は第1、第2レースで圧倒的なリードでトップフィニッシュをした小松 充 / 高橋憲太組(葉山)となりました。参加賞には浜名湖名産の鰻と三ヶ日みかんが配布され、ホスピタリティー溢れる楽しいレガッタでした。



浜名湖での公式戦は99年ワールド以来



優勝の本吉 / 三崎組



関東・関西から19艇が参加

## ミッドウィンターレガッタ

開催日：2009年2月22日 場所：稲毛ヨットハーバー

2月22日(日)、稲毛ヨットハーバーにてテザーミッドウィンターレガッタが開催され、25艇が参加しました。

午前中風待ちのあと、北西1~2m/sの微風で2レースをおこない、その後の第3レースは南西の風が吹き上がる強風レースとなりました。微風~強風まで安定したスコアでまとめた石川洋二 / 小川雅組(葉山)が優勝しました。第2位は新艇・新チームで初参戦の佐藤浩章 / 村岸恭明組(江ノ島)が入り、第3位には強風トップフィニッシュで巻き返した秋山紀夫 / 関根恒久組(琵琶湖)が入りました。



25艇が真冬の稲毛に集結



初優勝の石川 / 小川組



南西が吹き上がった最終レース



## 事前計測について

ワールドまで約5ヶ月となりました。今回はワールドでの計測についてお話ししたいと思います。ワールドでは昨年のお全日本のようにレース前に計測をおこないます。別紙にある事前計測のAの部分をワールドの3ヶ月以内で埋めてください。計測はフリートの計測員にやってもらいます。全日本の時との大きな違いは3つあります。

1. 船の重さはワールド当日に測る (Bの部分)
2. セール、フォイルの計測をおこなったらスタンプを押してもらおう。
3. Aの部分で増えた計測項目がある。(13 Topmast support)

web siteでは「Pre Regatta Measurement Process」の書類のみ日本語版も出すようにします。(準備でき次第)。

このPre Regatta Measurement Processとクラスルールを良く読み、計測についてよく勉強してください。

わからない点等ありましたら、いつでもメジャラーの私まで聞いてください。ワールド前3ヶ月以内のレースや練習会では出来るだけ計測会を行いたいと思います。

それでは楽しいワールドを作っていきましょう!!

## 【 海外レース情報 】

## 北 米

北米・カナダでは小規模ながらレガッタの開催数が多く、エントリーフィー無料のレガッタもあります。ホストを楽しく快く引き受けて、フレンドリーに行われるレガッタが数多くあります。

2008 NOOD Regatta  
Seattle Yacht Club, 5/17-18  
Winner 2698 Jay Renehan  
参加艇 9

2008 Tasar US Nationals  
CGRA, 8/2-3  
1 2698 Jay Renehan  
2 2678 Andy Schmidt  
3 2265 Zachary Malbin  
参加艇 7

2008 Tasar BC Champs  
Jericho Sailing Centre, 9/6-7  
1 2683 Thilo Giese & Sandra Towers  
2 582 Julian Hannabuss & Joel Lancaster  
3 2388 Guy & Marie Wall  
参加艇 17

2008 Tasar North American  
Bellingham Yacht Club, Bellingham,  
WA, 9/20-21  
1 Giese, Thilo & Towers, Sandra

2 Vander Schalie, Marc & Vander Shalie, Holly  
3 Hannabuss, Julian & Carberry, Chris  
参加艇 11

2009 Flights of Spring Results  
4/19-20  
Winner 2677 Tim Murphy  
参加艇 8

## オーストラリア

全豪選手権、NSW タイトル共に今年は67艇の参加がありました。ニューサウスウェールズ、ヴィクトリア、サウスオーストラリアは、特にテザーが盛んな州でそれぞれが隣接しているため、このエリアでのレガッタは、多くの参加があります。全豪選手権やNSW タイトルは海外遠征のチャンスです。

2008 Tasar Qld State Titles  
1 2536 Peter & Wendy MacGregor  
2 759 Mitchell Heath & Max Creedy  
3 2134 Warwick Heath & Judy Heath  
参加艇 27

2008/09 Australian Champs  
The McCrae Yacht Club, 12/27-1/3  
1 2847 Shane Guanaria & Mel Rippe  
2 2848 Rob Douglass & Pete Isaacs  
3 2851 David & Doris Bretherton  
参加艇 67

2009 The NSW States Titles  
Speers Point Amateur S.C., 4/10-12  
1 2710 Rob & Nicole Douglass

2 2847 Shane Guanaria & Felix Grench  
3 2482 Martin Linsley & Bruce Eddes  
参加艇 67

## イギリス

Tasar Open South West  
Area Championship  
5/24-25

1 2832 Pete Ellis & Charlotte Birbeck  
2 270 Steve Mitchell & Jo Barnes  
3 2576 Lionel Rigby & Ken Fobbester  
参加艇 11

Scottish Tasar Championships  
8/2-3

1 2642 Pete Ellis & Charlotte Birbeck  
2 2833 Colin & Calum Tait  
3 363 Tim & Mayumi Knight  
参加艇 15

UK Nationals 2008  
8/23-25

1 2628 Malcolm Davies & Fiona Davies  
2 2835 Stacey Bray & Allan Orton  
3 411 Marinus Zilvold & Julie Nuttall  
参加艇 38

イギリスは伝統的なセーリングクラブなどが多くあり、テザーも普及しています。和歌山の次に予定されている2011年のワールドは、イギリスのTorbayで行われる予定です。ロンドンからの車窓を眺めながらの列車の旅が楽しみなところですよ。

## 【会費納入のお願い】

2009 年度分の会費はお早めに下記までお振込みください。

### 2009 年度会費

(2010 年 3 月末迄有効)

振込先:

三菱東京 UFJ 銀行  
高田馬場駅前支店 (657)  
普通: 4730210

日本テニサー協会 会計 野口優  
(ニホンテニサーキョウカイ カイケイ ノグチマサル)

振込み依頼人名は必ず会員本人のお名前をお願いいたします

年会費:

個人会員	5,000 円
個人 3 年会員	14,000 円
家族会員	3,000 円

継続の方も、事前に必ずウェブから申し込みフォームでご連絡ください。

< 会費納入についての問合せ先 >

会計 野口

メール: kaikei@tasarjapan.org

## 【住所変更について】

住所等の登録事項に変更がありましたら、下記国内事務局までご連絡ください。協会ウェブサイトでも住所変更用フォームが利用可能です。

## 【入会のご案内】

一緒にテニサーを楽しみませんか? 日本テニサー協会では随時入会を受付けています。入会をご希望の方は、メールフォームにてご連絡の上、左記口座に会費をお振込みください。振込が確認された時点で登録とさせていただきます。

ご不明な点は国内事務局までお問合せください。

< 新規 / 継続及び住所変更用フォーム >

<http://tasarjapan.org/membership/registration.html>

< 会員登録についての問合せ先 >

国内事務局 亀山

メール: info@tasarjapan.org

## 【JSAFの登録について】

日本テニサー協会では、平成 21 年度の JSAF メンバー登録の受付を開始しています。和歌山ワールドに参加を予定されている方は全員 JSAF のメンバー登録が必須です。この機会に、是非ご継続または新規加入をお願いします。

< JSAF メンバー登録について >

[http://tasarjapan.org/membership/JSAFregistraiton\\_090328\\_2.pdf](http://tasarjapan.org/membership/JSAFregistraiton_090328_2.pdf)

【TasarNews】ではみなさんからの便りを募集しています。フリートレースの結果やローカルイベントのレポート、セルトリップの報告、新しいメンバーの紹介やニュースなど、皆さんの身の周りの近況やご紹介ください。また、TasarNews に関する感想やご意見も合わせてお寄せください。楽しいお便りをお待ちしています。

お便り  
大募集

JTA 広報チーム

mail: publicity@tasarjapan.org  
まで

## Tasar News

Vol.90

2009 年 4 月発行

日本テニサー協会

代表 本吉謙治

〒107-0062

東京都港区南青山 3-3-10-102

## Edit/Design

Sumiko Ishimaru

## Staff

Katsumi Watanabe

Makoto Oka

## Contact

事務局

info@tasarjapan.org

イベント

event@tasarjapan.org

メジャー

measurer@tasarjapan.org

会計

kaikei@tasarjapan.org

広報

publicity@tasarjapan.org

## 編集後記

Editor's Note

昨年 9 月の和歌山全日本は、カメラマンでした……。青空のもと、スプレーを浴びながら絶好の風の中レースをする皆さんをカシャッと切り取って次々とカメラに収めていくうちに気付きました。嗚呼やっぱり、テニサーは乗ってナンボなのです! テニサーは生涯現役で楽しめるクラスであるからして、やっぱり on the water

で自分が乗って楽しむ方がいいに決まっています。単細胞なわたしはそれからすぐに、自身の「和歌山ワールド計画」のスイッチを ON にして、モーレッツに押し進めることになりました

(^\_^);。木枯らし 1 号が吹いてから春一番まで、冬の間、葉山は荒れ模様の週末が多かったです。天候変化の周期が週末とピッタリ合ってしまう、なかなか思うように練習が出来ず……。おかげでも



う整備する所がなくなるくらいフネはピカピカになりましたけど。日本で 10 年ぶりに開催される和歌山ワールドまで残すところ 5 ヶ月となりました。理事会のメンバーも日々精力的に準備に当たって

います。……というのは言い訳で、ニュースレター発行の間隔が随分開いてしまっただけで、ドタバタと忙しいけど、それでも週末はしっかり海に出ています。自分の活動が盛り上がる時は、

協会の仕事もドタバタでも寝不足でも案外張り切ってぐいぐい行けるものです。

ワールドでは一週間、ヨットのことだけ考えて、世界のテニサーフレンド達とこゆ〜い一週間を過ごす事になりました。社会人になると、なかなかこんなに真剣に? 遊ぶこともそう無いと思うので幸せなことです。楽しみになってきました!!

(Ishimaru)

# Tasar Measurement Checklist - Wakayama 2009

## ***Regional and District Measurers Please Note:***

This checklist with Part A completed must be forwarded to Japanese Measurer, fax; +81-42-522-3134 or email; measurer@tasarjapan.org, by 31<sup>st</sup> August 2009. Part B to be completed at the regatta venue prior to registration.

Sail Number \_\_\_\_\_ Colour \_\_\_\_\_ Boat name \_\_\_\_\_  
Skipper \_\_\_\_\_ Crew \_\_\_\_\_

## **A ) Items to be completed by Regional Measurers prior to regatta registration**

- |  |                    |
|--|--------------------|
| 1) Sails checked/stamped? (to be signed at registration)             | Yes/No             |
| 2) Boards checked /stamped? (to be signed at registration)           | Yes/No             |
| 3) Hull weight correctors location?                                  | _____              |
| 4) Whisker pole length 2038mm max (incl beaks)                       | _____ mm           |
| 5) Forestay measurement 4140 mm +/- 20mm                             | _____ mm           |
| 6) Hounds to deck 3720mm min   | _____ mm           |
| 7) Mainsheet strop length 240mm min                                  | _____ mm           |
| 8) Shroud pullbacks 150mm max.                                       | _____ mm           |
|  | starboard _____ mm |
|  | port _____ mm      |
| 9) Top of jib to hounds 115mm max. (Dacron only)                     | _____ mm           |
| 10) Bow U bolt to forward track end bolt hole (RCB only) 2130+/- 5mm | starboard _____ mm |
|  | port _____ mm      |
| 11) Centrecase padding as per rules?                                 | Yes/No             |
| 12) Topmast stiffener present as per rules?                          | Yes/No             |
| 13) Topmast supported by sleeve located in bottom mast?              | Yes/No             |

Measured by: \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_ Date \_\_\_\_\_

Owners name: \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_ Date \_\_\_\_\_

Comments: .....  
.....

## **B ) Items to be completed at regatta registration**

- |  |          |
|--|----------|
| 14) Total crew weight 130kg min                        | _____ kg |
| 15) Hull weight including correctors                   | _____ kg |
| 16) Is crew weight ballast fitted? Location?           | _____    |
| 17) Battens presented at registration for marking?     | _____    |
| 18) Sail stamps checked (to be signed at registration) | _____    |
| 19) Foil stamps checked (to be signed at registration) | _____    |

## **Regatta Registration completed by:**

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_ Date \_\_\_\_\_

- Refer to Tasar Class Rule C.2.1.c re replacement of equipment during the regatta. Should immediate equipment replacement be necessary to continue racing, written permission may be sought post race, but prior to the next race.
- It is each competitor's responsibility to ensure their boat complies with all Class Rules whilst racing. Please note you may be disqualified if your boat is not fully compliant.
- From each race a total of 7 boats may be checked (including up to 3 from the top 10 finishers) for compliance with the Class Rules. Boats will be selected at random based on finishing position and must report to the nominated area upon return to the harbor and prior to unrigging (sails may be dropped only but shall still be attached via their halyards). Skipper and/or crew must remain with the boat at all times whilst checking takes place.



# 2009 Wakayama Tasar World Championship

## Pre Regatta Measurement Process

The Pre Regatta Measurement Process is aimed at having designated people available in each Tasar Region or District to assist competitors by checking as many boats as possible prior to a major regatta. In a specified period prior to the regatta (a maximum of 3 months before the regatta) boats will be checked for compliance with the Tasar Class Rules.

A Tasar Measurement Checklist consisting of 2 parts is to be completed. Part A is completed at the pre regatta measurement session conducted by the Regional or District Measurer. Completed Measurement Checklists are to be forwarded by fax or scanned and emailed to Japanese Measurer (the fax number is +81 42 522 3134 and the email address is [measurer@tasarjapan.org](mailto:measurer@tasarjapan.org)). Part B of the Tasar Measurement Checklist is completed at regatta registration.

Normal checking of boats at random from the whole fleet will occur during the worlds. If a boat is found not to comply tasar class rules then they will be excluded from that racing session. A committee of Regional Measurers/Measurers may be formed to adjudicate on such issues.

It must be stressed that this process correctly places the responsibility for compliance back on individual owners. Regatta Officials, and particularly Measurers, are not meant to be the ones responsible for ensuring competitors equipment is within the Class Rules. The Regional or District Measurer's role is to organize a specific day within the set timeframe to get all intending competitors together and complete as much as possible in a formal manner.

It is also important to understand that this checklist once complete does not ensure a boat remains compliant, and that with any rigging changes or adjustments made, the boat must remain compliant, ie it is the responsibility of the owner to re-check after any changes are made.

It is accepted there will be instances where intending competitors will not have access to Regional or District Measurers in order to complete the checklist. To address this there will be limited facilities for full measurement to be completed at registration. Our aim is to have less than 20% of competitors requiring full measurement.

Any checklist items that cannot be completed at the time of measuring can be marked TBA and then must be completed later or onsite at the regatta venue. All items on Part A must be completed before presenting at the registration desk. Checklists that have any part of the checklist incomplete or those not signed by the owner and measurer will prevent a competitor from registering quickly for the event.

As a guide, it is not advisable to measure boats more than 3 months out unless access to measuring is limited. Owners must understand that any alterations or changes after measurement may invalidate their checklist.

It would be expected under normal circumstances that all items in Part A numbered 1-12 will be completed prior to arriving at the regatta. Upon arrival competitors must present to the registration desk with sails, battens and foils for their stamps to be checked and for signing of these items. Note that these items can only be stamped by Regional or District Measurers and final approval/signing for regatta use will occur at registration. This, along with skipper/crew/boat weighing will allow Part B, 13-18 to be completed and regatta registration to be finalized.

## Tips For Regional or District Measurers

### Item 1 -Sails

It is advisable to lay the sails, dacron or mylar, over a relatively new set. They should be near identical in dimension. There are no set dimensions but if as a guide all seams do not line up or appear different by more than say 10mm, then further investigation is required. Stamps to be placed on the starboard side on the tack reinforcing.

Check numbers/letters are fitted in the right location. For a World Championship Regatta all mainsails must carry National letters (JPN, AUS, etc). For dacron sails, numbers are above and letters are below 4<sup>th</sup> batten from the head, 300mm high x 200mm wide, spacing of approx 50mm and no closer than 60mm to a sail edge. Starboard side uppermost. For mylar sails, letters are above and numbers are below 4<sup>th</sup> batten from the head, 300mm high x 200mm wide, spacing of approx 50mm and no closer than 60mm to a sail edge. Starboard side uppermost.

Leech take-up on dacron sails - no more than 150mm of altered seam and 200mm of stitching from the leech. Any piercing of the sail other than for repairs, repositioning batten ends and protectors against shroud rubbing is not allowed. Quickly inspect all seams/edges.

Be mindful that Interpretations 35 and 36 allow re-adjustment of main/jib leech tapes and replacement of jib battens on mylar sails. There may be stitching present at these points only but it will be limited to what is in these interpretations.

Jibs may have a cleat fitted at the tack.

On the checklist Part A, sails can only be stamped by the Regional or District Measurer and must be signed off at regatta registration.

As many sails as requested can be checked/stamped at regional or district measuring. The sails are only stamped, not signed at this stage. At registration one set, including up to 2 jibs, are presented for checking of stamps and signing. These stamped and signed sails are the only ones that can be used at the regatta.

### Item 2 - Foils

There is no set profile other than a diagram used in 1985. Use a known, genuine, near new fibreglass set. All foils must be substantially within this profile. Any measurement outside/inside this by more than 10mm requires further checking and should not be passed. Wear and tear on older timber foils can cause measurement variation. The only solution is to build up the edges with fibreglass.

Foils that pass can be stamped, but not signed, by the Regional or District Measurer. Stamp the rudder on the starboard side below the stock, centerboard on the starboard side below the handle near the top of the board.

### Item 3 - Hull Weight Correctors

Correctors must be securely fixed inside the hull - normally around the centreboard case or thwart pedestal but cannot be just taped in place. Digital photographs of correctors may be taken at the regatta for future reference.

### Item 4 - Whisker Pole

Total length including beaks and fittings is 2038mm. Material may be alloy, wood or FRP. Carbon fibre is not permitted. The pole must float.

### Item 5 - Forestay Measurement

It is important for sailors to recognize that it is easy to break this rule especially with some of the new adjustable forestays used with mylar sails. Once measured owners must be advised that unless they are aware of exactly the effects an adjustment will make to this measurement, not to alter it. Forestay changes, including adding shackles, adjustable fittings at the top, etc, can all easily put a boat outside the legal limit. A new, same length forestay should be approximately 5mm shorter than the one it replaces, to allow for any stretch.

Rig the boat and lay it on its side. Pull the stays back so they are under some tension, ie remove all play in the rigging. Place the rotation arm in the central position with the hounds facing forward. Measure from the foredeck - level to and next to the bow fitting to the lower bearing point of the shackle pin at the hounds fitting.

### Item 6 - Hounds To Deck Measurement

Still with the boat on its side - measure from the fibreglass foredeck next to the mast step (not from the step itself) to the bearing point of the shackle pin at the hounds fitting. Be aware that a large amount of rig tension will compress and bend the mast, shortening this measurement. Have enough rig tension on to take the play out of the rig but no more to avoid this. Also note that if a new spacer or step washer is fitted there will be some packing down over time and allowance for this must be considered. Wear and tear on the mast washer will shorten this measurement. Hence avoid measuring too many months away from the event.

For a new spacer setting allow 6-8mm (3726-8mm) and recheck after a dozen or more outings. For a mast step washer allow approx 2mm packing down.

### Item 7 - Mainsheet Strop Measurement

Measure from bearing point to bearing point of the strop itself, not including any shackles, etc. Measurement should be a minimum of 240mm. Strops may be of Spectra, etc and fitted above or below the pulleys.

### Item 8 - Shroud Pullbacks

With the shroud slides all the way forward pull the handles straight back along the track. Measure from the aft most point of the metal track to the bearing point of the knot in whatever type of handle is used. Maximum length of the pullback is 150mm.

A direct 2:1 pulley system can now be used but the method of measurement for the line length is the same.

### Item 9 - Hounds To Top Of Jib Measurement

For dacron sails only. Measure from the very top point of the jib to the bearing point of the shackle pin at the hounds fitting. Be aware that if the adjustment line has been freshly tied it will stretch several millimetres during use, so allow for this.

### Item 10 - RCB Shroud Tracks

The distance between the bow U bolt and the forward track end bolt hole, measured at deck level, shall be a minimum of 2125mm and a maximum of 2135mm. Car travel must not exceed 140mm.



### Item 11 - Centreboard Case Padding

Must be flexible, front and back, ie not filled or solid. Carpet on sides where board goes through must be one piece only, either side, top and bottom - 4 pieces in total.

### Item 12 - Topmast Stiffener

As per the Class Rules, a topmast stiffener (as standard in Australian TASARS) is required.

### Item 13 - Topmast Support

As per the Class Rules, the top mast shall be supported on an insert located and supported by the upper diamond bolt and having the same cross section as the top mast sleeve

### Item 14 - Crew Weight

Dry weight in light clothing, ie ideally weighed in just shorts/shirt with no shoes.

At registration a calibrated set of scales will be available to record crew weights and use of this for recording of official weights is advisable.

Ensure for any pre regatta weighing the scales used are checked with a known weight. If close to 130kg and 3 months out from the regatta it is advisable that the crews use this as a guide only and monitor their own weight.

### Item 15 - Hull Weight Including Correctors

Check tanks are dry, any fitted bags are empty, sponges, drink bottles, sheets removed or held up. Anything normally fixed to the hull, ie compasses/hatch covers/furlers, etc remain in.

Any sign of moisture - do not weigh it. It is only putting the owner at risk if a damp boat is weighed.

### Item 16 - Crew Weight Ballast

If crew weight ballast is required then it must be fixed securely around the centerboard case or thwart pedestal.

### Item 17 - Battens

Only one set of battens can be used for a particular event, no substitution after registration is allowed unless approved by the Race Committee. Battens must all be FRP, solid, may be tapered/untapered but must not be altered in shape/weight once registered.

## **Further Notes**

### **Replacement Equipment**

Tasar Class Rule C.2.1.c refers to equipment replacement after measurement during an event. Basically no item can be replaced, including sheets, ropes, spars, foils, tiller or fittings, etc without Race Committee approval. If any item is damaged or wears out then it can be replaced but a letter must be submitted prior to use. Failure to do this may result in disqualification.

This is not commonly known and should be highlighted. Any suspect items should be replaced prior to an event.

## **The Intent of the Pre Regatta Measurement Process**

The intent of the Pre Regatta Measurement Process is to highlight the competitor's responsibility to ensure their boat complies with all the Tasar Class Rules. Any changes or alterations made after measurement may invalidate the checklist. If boats are measured some time out from an event there is a risk that inadvertent changes may make the boat incompliant. Encouragement is needed for owners to become more familiar with the rules and assume this responsibility for themselves, ie do their own checking so that checklists and post race measurement checks become a stress free formality.

## **Post Race Measurement Checks**

Measurement checks are made on the basis of random selection and include all levels of competition. Skippers and crew should seek to understand the post race directions in order to make this a quick and relatively easy process.

Selected competitors will be greeted on arrival back at the harbor. Sails may be dropped but must be left attached to halyards. Skipper and or crew must be with the boat at all times. Move the boat immediately to the inspection area and allow full access by officials to the boat, assisting where required. A selection of measurements will be conducted which differ from day to day. The boat may only be removed from the inspection area and fully unrigged when released by the measurement official.

In addition to the set checks an allover visual inspection may be done and extra items checked. A failure on any item on the regatta checklist will result in loss of points for all races in that session. Any other item discovered may be referred to a sub committee of Regional Measurers including the Chief Measurer for adjudication and possible subsequent forwarding to the Race Committee. All decisions on measurement issues will be final and not open for appeal.

The Post Race Measurement Inspection Sheet contains a comments section where anything out of the ordinary can be noted. Noting an item on this checklist even if it is subsequently fixed is helpful for rechecking later. It may also serve to raise an alert to various added/extended functions that might be creeping into the class and trigger future timely reminders to be sent to the Tasar community via websites, etc.

Any problems encountered with the Pre Regatta Measurement Process, queries etc can be directed to either myself or World Measurer. Our contact details are listed below.

### **Japanese Measurer**

Tomoyuki Miyashita  
[measurer@tasarjapan.org](mailto:measurer@tasarjapan.org)

### **World Measurer**

Graham Hanna  
[grahamhanna@bigpond.com](mailto:grahamhanna@bigpond.com)



## レース公示

2009 年テーザー級世界選手権大会 / 第 24 回テーザー級全日本選手権大会

和歌山セーリングセンター

2009 年 9 月 18 日 ~ 2009 年 9 月 27 日

2009 年テーザー級世界選手権大会 兼 第 24 回テーザー級全日本選手権大会が、2009 年 9 月 18 日から 2009 年 9 月 27 日まで、和歌山セーリングセンターにて、日本テーザー協会、和歌山県セーリング連盟、NPO 法人和歌山セーリングクラブ主催にて開催される。

### 1 規則

- 1.1 本レガッタは「セーリング競技規則 2009-2012」に定義された規則を適用する。
- 1.2 各国協会「日本セーリング連盟」規定は適用しない
- 1.3 競技規則付則 G3 を次の通り変更し適用する。

G3 チャーターまたは貸与した艇

レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためチャーターした艇または貸与した艇には、クラス規則に違反している国を示す文字やセール番号(他の参加者と重複しない)を付けることができる。

- 1.4 使用言語間で矛盾が生じた場合には、英文が優先する。

### 2 広告

参加者は、大会スポンサー名やロゴを表示することを要求されることがある。表示を要求される広告は主催団体により提供されるので、帆走指示書に記載された指示通りに貼り付け、あるいは着用すること。

### 3 資格及び参加

- 3.1 本レガッタは、乗員のうち少なくとも 1 名が各国のテーザー協会会員である、テーザークラスのすべての艇が参加できる。全乗員は ISAF の各国協会((財)日本セーリング連盟など)のメンバーであり、ISAF の資格規則に従うこと。
- 3.2 参加資格のある艇は、大会公式サイト [www.tasarworlds.sakura.ne.jp](http://www.tasarworlds.sakura.ne.jp) 上のオンライン参加申込書を完成させ、必要な参加料を 2009 年 5 月 31 日までに日本テーザー協会へ支払うことにより、参加申込をすることができる。支払いは銀行振込あるいは国際郵便為替(International Postal Money Order)によってのみ受け付ける。銀行為替(bank money order)



- や小切手(bank check)は受け付けない。レガッタへの参加申し込みは、日本テザー協会の指定銀行口座へ入金後に完了となる。
- 3.3 参加申し込みが遅れた場合には、2009年8月31日までに15,000円を加えたレイトエントリーフィーを支払って申し込むことにより、大会事務局の判断で参加を認めることがある。
- 3.4 2009年6月1日以降はいかなる場合にも参加料を返金しない。2009年5月31日以前は、大会事務局の判断により、10%の手数料を差し引いた残りを返金することができる。レガッタが開催不可能となり、それがいかなる理由であっても主催者の責任ではない場合、参加料は協議の上精算する。
- 3.5 参加申し込みは、大会公式サイト上のオンライン申し込みのみ受け付ける。
- 3.6 参加料の銀行振込先と国際郵便為替送付先を以下に示す。

(A) 銀行振込の場合

日本テザー協会の指定銀行口座は以下である。

-----  
銀行：三菱東京 UFJ 銀行 高田馬場駅前支店  
住所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-2-3  
日本テザー協会 会計 野口優  
(ニホンテザーキョウカイ カイケイ ノグチマサル)  
普通口座：4730210  
スウィフトコード：BOTKJPJT  
-----

(\* 国際送金の場合は、参加料に加えて4000円の手数料をお振込ください。

「4 参加料」を参照。

(B) 国際郵便為替の場合

郵便為替送付宛先は以下である。

-----  
住所：〒187-0045 東京都小平市学園西町 2-4-10,  
名前：野口優  
TEL：(国際電話) +81-42-348-8506  
(国内電話) 042-348-8506  
-----

(\* 手数料は不要です。

(\* 国際郵便為替(International Postal Money Order)のみを受け付けます。銀行為替(bank money order)や小切手(bank check)でのお支払いはできません。



## 4 参加料

日本の艇 (日本の国を示す文字 JPN をセールに掲示する艇)

参加料:	85,000 円	(送金手数料を除く)
レイトエントリーフィー:	100,000 円	(同上)

外国の艇

参加料:	70,000 円	(送金手数料を除く)
レイトエントリーフィー:	85,000 円	(同上)

(\*) 国際送金の場合:

国際送金の場合には、参加料に 4,000 円の手数料を付加していただく必要があります。「外国の艇」に対する送金の総額は以下ようになります。

通常の参加料:	74,000 円 (国際送金手数料を含む)
レイトエントリー:	89,000 円 (同上)

## 5 日程

### 5.1 登録:

9月18日	13:00 から	16:00 まで
9月19日	09:00 から	16:00 まで
9月20日	09:00 から	11:00 まで

### 5.2 計測:

9月18日	13:00 から	16:00 まで
9月19日	09:00 から	16:00 まで
9月20日	09:00 から	11:00 まで

### 5.3 レース日程:

日程	レース
9月20日	プラクティス・レース
9月21日	最大3レース
9月22日	最大3レース
9月23日	最大3レース
9月24日	レイデー
9月25日	最大3レース
9月26日	最大3レース
9月27日	最大3レース

2009年9月27日14:00後のスタートはしない。



- 5.4 プラクティス・レースの予告信号の予定時刻は 13:00 である。
- 5.5 本レガッタにおける最大レース数は 12 である。

## 6 計測

各艇は、参加国のメジャラーに提供される有効な事前計測書を提示しなければならない。この事前計測書は、ワールドメジャラーのガイドラインにしたがって、参加者の艇の 2009 年テザー級世界選手権大会への参加許可を目的として提供される。レース委員会の判断により無作為に計測、検査を行うので、検査対象と通知された艇はレース委員会の指示に従うこと。

## 7 帆走指示書

帆走指示書は登録の際、大会本部で入手できる。

## 8 開催地

レースの開催場所は和歌山セーリングセンター沖である。

## 9 コース

帆走するコースは帆走指示書に示されるトライアングルあるいは風上ー風下のコースである。

## 10 インターナショナル・ジュリー

規則 70.5 に示されるように、ジュリーの判断は最終決定である。

## 11 浮力

全ての参加者は、適正な状態の浮力体を身につけなければならない。

## 12 得点

12.1 シリーズの成立には 3 レースを完了することが必要である。

12.2

- (a) 6 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
- (b) 6 から 9 レースまで完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。



- (c) 10 レース以上を完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点および次に悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

### 13 支援艇

チームマネージャー、コーチやその他の支援者はレース中、コースエリアから 100m 以上離れていること。ただし、主催者の提供する支援艇、あるいは、その他の支援艇がレース委員会に助力を求められた場合は、この限りではない。

全ての支援艇は 400mm×400mm より大きな、緑色の識別を掲げなければならない。指示に従わなかった場合、支援者やその支援艇が支援する艇に対しジュリーが処置を行う場合がある。

### 14 無線通信

緊急の場合を除き、艇は、レース中無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用する。

### 15 賞

賞は次のように与える:

1～6 位

マスタークラス (乗員の合計年齢が 80 歳以上 99 歳以下) 1 位

グランドマスタークラス (乗員の合計年齢が 100 歳以上 119 歳以下) 1 位

スーパーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が 120 歳以上) 1 位

ファーストレディー(女性ヘルムまたは女性クルー) 1 位

ジュニアヘルムクラス (19 歳未満のヘルム) 1 位

年齢に関わる表彰は、最初のレース予定日における年齢で計算する

主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

### 16 名前や画像を使用する権利

本大会に参加するにあたり参加者は、競技中の参加者のあらゆる動画、写真、ライブ、テープあるいはフィルムによるテレビ映像やその他の複製を、時あるごとに主催者とスポンサーの判断で大会に関するあらゆるものに作り、使い、公開する権利を、主催者とスポンサーに対し無償で永続的に譲渡したものとする。

---





## 17 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4「レースすることの決定」参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 18 保険

各参加艇は本レガッタにおける事故に対し 1 人あたり 1 億円相当（日本円あるいはその他の通貨）以上の有効な対人賠償責任保険に加入していなければならない。そして各参加艇は、本レガッタ中のあらゆる事項に対し 500 万円相当（日本円あるいはその他の通貨）以上をカバーする物損保険に加入していなければならない。エントリーフォームにサインする全ての艇の持ち主/参加者は、これらの保険に加入していることを宣言したものとする。参加者はこれらの保険への加入の証明を求められる。これらの保険に加入しなければ競技に参加できない。

## 19 追加情報

さらに詳しい情報を得るには、次を参照してください。

ウェブサイト: <http://tasarworlds.com/>

2009 年テザー級世界選手権大会インフォメーションデスク

E-Mail: [info2009@tasarworlds.sakura.ne.jp](mailto:info2009@tasarworlds.sakura.ne.jp)

FAX: (2009 年 8 月 31 日まで) (国際) +81-42-522-3134

(国内) 042-522-3134

(2009 年 9 月 1 日以降) (国際) +81-73-494-3252

(国内) 073-494-3252

# 2008年度 テーザー級 スプリングレガッタ

2008年4月26日～27日 神奈川県・葉山

総合成績

Entry No	SailNo	Skiper	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			第4レース			第5レース			第6レース			第7レース			合計	CUT	NET	順位	
						着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点					着順
1	32	2572	軽部 香	軽部 竜也	稲毛	一般	1		1	5		5	4		4	10		10	1		1	3		3	1		1	25	15	10	1
2	18	2736	山村太郎	池田陽平	稲毛	一般	2		2	6		6	2		2	1		1	7		7	6		6	3		3	27	13	14	2
3	20	2669	平生 純一郎	平生 玲子	稲毛	一般	5		5	7		7	1		1	4		4	2		2	11		11	2		2	32	18	14	3
4	5	2663	秋山紀夫	小沢拓身	龍巻湖	GM	10		10	2		2	3		3	3		3	3		3	5		5	4		4	30	15	15	4
5	17	2761	小川 雅	小松 充	葉山	一般	6		6	3		3	5		5	5		5	8		8	24		24	8		8	59	32	27	5
6	39	2740	阪間 俊文	矢部 昭二	江ノ島	一般	8		8	1		1	DNF		40	2		2	10		10	9		9	11		11	81	51	30	6
7	6	2657	長谷川勝啓	有木 洋介	浜名湖	一般	3		3	4		4	6		6	BFD		40	18		18	13		13	10		10	94	58	36	7
8	40	2791	本吉 謙治	吉村 圭祐	葉山	一般	9		9	8		8	10		10	9		9	30		30	27		27	6		6	99	57	42	8
9	15	2809	蜂須賀 強	新井 実	浜名湖	GM	15		15	22		22	7		7	6		6	4		4	14		14	13		13	81	37	44	9
10	8	2821	戸室 宣房	戸室 海一郎	その他	一般	7		7	9		9	DNF		40	12		12	11		11	8		8	23		23	110	63	47	10
11	16	2073	富田亮二	富田 寿一郎	稲毛	一般	14		14	19		19	DNC		40	28		28	6		6	1		1	15		15	123	68	55	11
12	1	2593	亀山 寛達	井上 敦	稲毛	一般	12		12	15		15	DNF		40	11		11	5		5	12		12	17		17	112	57	55	12
13	38	2396	山本 晴之	清水 実	葉山	一般	11		11	10		10	8		8	14		14	24		24	16		16	12		12	95	40	55	13
14	23	2709	野嶋 嘉昭	宮下 知之	葉山	M	4		4	14		14	DNF		40	13		13	14		14	23		23	19		19	127	63	64	14
15	14	2896	伊藤雄一郎	井村太一	葉山	一般	25		25	11		11	DNF		40	33		33	12		12	4		4	18		18	143	73	70	15
16	24	2706	石丸寿美子	小河祐之	葉山	一般	16		16	16	OCS		40		DNF	40		31	19		19	2		2	7		7	155	80	75	16
17	7	2555	渡辺克充	中野佳代子	芦屋	一般	26		26	20		20	DNF		40	29		29	9		9	7		7	14		14	145	69	76	17
18	12	2230	加藤 宗一郎	酒井 優紀	その他	一般	27		27	27		27	DNF		40	8		8	20		20	17		17	5		5	144	67	77	18
19	35	2708	高松慎吾	須崎裕典	葉山	一般	OCS		40	13		13	DNF		40	15		15	26		26	18		18	9		9	161	80	81	19
20	2	2621	山下栄輝	山下陽子	葉山	M	20		20	16		16	9		9	22		22	32		32	26		26	16		16	141	58	83	20
21	13	2749	野口優	杉田智宏	江ノ島	一般	22		22	18		18	DNF		40	16		16	22		22	10		10	20		20	148	62	86	21
22	29	2605	武田桂二	太場 健介	稲毛	M	28		28	21		21	11		11	20		20	13		13	34		34	24		24	151	62	89	22
23	3	2670	高山 勝	安澤厚男	芦屋	GM	21		21	24		24	DNF		40	7		7	27		27	15		15	27		27	161	67	94	23
24	26	2615	田口 裕介	山下 朝子	葉山	M	13		13	13	DNF		40		DNF	40		25	15		15	22		22	22		22	177	80	97	24
25	37	2730	宇佐美重則	小田倉里美	稲毛	M	18		18	17		17	DNF		40	18		18	28		28	20		20	33		33	174	73	101	25
26	19	2748	石原 裕二	本間 威	葉山	M	19		19	25		25	DNF		40	17		17	16		16	39		39	32		32	188	79	109	26
27	9	2764	中西英貴	中西美紀	芦屋	一般	29		29	12		12	DNF		40	19		19	31		31	29		29	25		25	185	71	114	27
28	4	2806	村尾 隆	赤井 寛	江ノ島	M	17		17	23		23	DNF		40	23		23	29		29	25		25	30		30	187	70	117	28
29	21	2675	安原実郎	戸田隆久	葉山	SGM	24		24	26		26	DNF		40	32		32	17		17	36		36	21		21	196	76	120	29
30	11	774	酒井 雅博	鈴木 英広	その他	一般	32		32	28		28	DNF		40	21		21	23		23	19		19	OCS		40	203	80	123	30
31	31	2808	石川 洋二	細田 恵利子	葉山	M	23		23	31		31	DNF		40	30		30	34		34	32		32	31		31	221	74	147	31
32	25	2822	亀井真文	小松原真志	その他	M	DNF		40	29		29	DNF		40			BFD		40	21		21	30		30	228	80	148	32	
33	22	2609	野本雅史	實地卓	葉山	一般	36		36	34		34	DNF		40	24		24	36		36	21		21	35		35	226	76	150	33
34	33	2534	児島 克博	鈴木 章弘	芦屋	一般	34		34	30		30	DNF		40	35		35	33		33	31		31	26		26	229	75	154	34
35	28	2726	伊藤 真人	大橋武史	葉山	一般	31		31	32		32	DNF		40	27		27	37		37	37		37	34		34	238	77	161	35
36	36	2720	石附直弥	荻原将	葉山	一般	30		30	35		35	DNF		40	34		34	35		35	35		35	29		29	238	75	163	36
37	34	2552	吉田真明	鎌田久美子	葉山	一般	33		33	33		33	DNF		40	26		26	39		39	38		38	37		37	246	79	167	37
38	30	2768	金子真樹	永尾 岳志	葉山	一般	DNF		40		DNF		40	DNF		40		DNF	40		25		25	28		28	249	80	169	38	
39	10	2660	掛川 宏	佐藤 和紀	芦屋	一般	35		35		DNF		40	DNF		40		DNF	40		38		38	33		33	266	80	186	39	

# 第19 回テ-ザ-級西日本選手権大会 種目別得点集計表

最終成績

(訂)

レース委員長

プロテスト委員長

実施日	平成20年7月13日
会場	兵庫県立海洋体育館(芦屋マリンセンター)
種目	テ-ザ-級

低得点方式

	セール番号	選手名	フリート	第1レース			第2レース			第3レース			最終成績	
				着順	順位	得点	着順	順位	得点	着順	順位	得点	得点合計	総合順位
1	2670	内村祥史/安澤厚男	芦屋	11	10	10	2	2	2	1	1	1	13	1
2	2668	河野信司/河野克望	大阪北港	1	1	1	6	6	6	6	6	6	13	2
3	2809	蜂須賀強/野口 優	浜名湖	9	8	8	4	4	4	2	2	2	14	3
4	2761	小松充/高橋憲太	葉山	4	3	3	1	1	1	11	11	11	15	4
5	2709	野嶋嘉昭/宮下知之	葉山	6	5	5	3	3	3	10	10	10	18	5
6	2705	植田泰平/植田典子	芦屋	8	7	7	10	10	10	3	3	3	20	6
7	2861	吉田啓一/山内美希	大阪北港	7	6	6	7	7	7	7	7	7	20	7
8	2653	多田幸男/割石順子	大阪北港	3	2	2	8	8	8	14	14	14	24	8
9	2396	山本晴之/清水実	葉山	12	11	11	9	9	9	4	4	4	24	9
10	2655	坂井由紀子/坂井康樹		14	13	13	12	12	12	5	5	5	30	10
11	2764	中西英貴/中西美紀	芦屋	15	14	14	14	14	14	9	9	9	37	11
12	2615	田口祐介/石丸寿美子	葉山	5	4	4	24	23	23	12	12	12	39	12
13	2739	加野靖紀/河野恭子	その他(博多)	2	OCS	27	5	5	5	8	8	8	40	13
14	2712	酒井典子/下村晃司	芦屋	13	12	12	13	13	13	17	17	17	42	14
15	2555	渡辺克充/中野佳代子	芦屋	16	15	15	16	16	16	15	15	15	46	15
16	2810	川瀬隆/川瀬実花/川瀬武晴	芦屋	10	9	9	11	11	11	DNC	DNC	27	47	16
17	2738	三輪記裕/中野信広	大阪北港	20	19	19	15	15	15	13	13	13	47	17
18	2720	建内満/関根淳士	葉山	17	16	16	17	17	17	16	16	16	49	18
19	2534	児島克博/鈴木章弘	芦屋	18	17	17	18	18	18	21	21	21	56	19
20	774	酒井雅博/鈴木英広	その他(横浜)	19	18	18	19	19	19	20	20	20	57	20
21	2143	池田光孝/大串英宣	その他(西宮)	22	21	21	20	20	20	19	19	19	60	21
22	2735	宮本哲生/福住幸子	芦屋	23	22	22	21	21	21	18	18	18	61	22
23	2660	掛川宏/佐藤和紀	芦屋	24	23	23	23	22	22	22	22	22	67	23
24	2230	加藤宗一郎/大窪天雅	その他(関東)	21	20	20	22	OCS	27	23	23	23	70	24
25	2219	北村 重雄/原山 純	琵琶湖	DNS	DNS	27	25	24	24	DNF	DNF	27	78	25
26	2768	渡辺さおり/久礼嘉伸	葉山	DNF	DNF	27	DNC	DNC	27	DNC	DNC	27	81	26
スタート時刻				13日 11:05:00			13日 12:25:00			13日 13:45:00				
先頭艇フィニッシュ時刻				13日 11:46:12			13日 13:01:19			13日 14:28:05				
レース終了時刻				13日 11:55:27			13日 13:13:04			13日 14:48:05				
コース				S-1-2-3-1-3-F			S-1-2-3-1-3-F			S-1-2-3-1-3-F				
天候				晴れ			晴れ			晴れ				
風向				210°			210°			220°				
風速				3.0m/s			5.5m/s			5.0m/s				

# 2008年度 テーザーミットサマーレガッタ

2008.7.19(土)~7.20(日) in大阪北港

順位	エントリー	艇番	フリート	スキッパー	クルー	第一レース			第二レース			第三レース			第四レース			第五レース			合計
						着順	確定	得点	着順	確定	得点	着順	確定	得点	着順	確定	得点	着順	確定	得点	
1	14	2712	芦屋	酒井典子	下村晃司	1	1	1	2	2	2	3	3	3	5	5	5	7	7	7	18
2	1	2396	葉山	山本晴之	高橋憲太	4	4	4	6	6	6	4	4	4	3	3	3	2	2	2	19
3	4	2653	大阪北港	多田幸男	割石順子	7	7	7	1	1	1	5	5	5	1	1	1	6	6	6	20
4	13	2791	葉山	本吉譲治	神内悠里	3	3	3	5	5	5	1	1	1	9	9	9	3	3	3	21
5	3	2738	大阪北港	三輪記裕	岡田川瀬	6	6	6	8	8	8	7	7	7	6	6	6	1	1	1	28
6	8	2709	葉山	野嶋嘉昭	井村太一	5	5	5	3	3	3	2	2	2	8	8	8	10	10	10	28
7	12	2861	大阪北港	吉田敬一	山内美希	2	2	2	4	4	4	8	8	8	2	2	2	DNC	15	15	31
8	6	2555	芦屋	渡辺克充	中野佳代子	8	8	8	12	12	12	6	6	6	4	4	4	9	9	9	39
9	11	2739	博多	加野靖紀	桐谷顕子	11	11	11	9	9	9	9	9	9	7	7	7	5	5	5	41
10	10	2768	葉山	久礼嘉伸	松嶋茂樹	10	10	10	10	10	10	13	13	13	11	11	11	8	8	8	52
11	9	2723	琵琶湖	小沢拓身	長野国比古	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	10	10	11	11	11	54
12	15	2670	芦屋	南屋恵美子	安澤厚男	9	9	9	7	7	7	12	12	12	DNF	15	15	DNC	15	15	58
13	2	2616	琵琶湖	高山勝	高山弘子	DNC	15	15	13	13	13	11	11	11	12	12	12	12	12	12	63
14	5	2725	大阪北港	池田俊則	秋吉寿美子	DNC	15	15	DNC	15	15	DNC	15	15	DNC	15	15	4	4	4	64
スタート時刻						11:48			12:59			13:56			14:53			13:10			
風向						西			西			西			西			西			
風速						5m/s			5m/s			5m/s			5m/s			5-7m/s			



# 2008年度 テーザーオータムレガッタ 成績表

於 浜名湖 ロテル・ド寸座マリーナ

Entry No	SailNo	Skiper	Crew	Fleet	Class	第1レース			第2レース			第3レース			合計	CUT	NET	順位
						着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点				
11	2395	本吉 譲治	三崎 雅人	葉山		7		7	2		2	1		1	10	0	10	1
2	2725	池田 俊則	秋吉 寿美子	大阪北港	GM	3		3	4		4	4		4	11	0	11	2
9	2761	高橋 憲太	小松 充	葉山		1		1	1		1	14		14	16	0	16	3
3	2749	野口 優	杉田 智宏	江ノ島		2		2	3		3	11		11	16	0	16	4
18	2396	山本 晴之	石川 洋二	葉山	GM	8		8	5		5	3		3	16	0	16	5
12	2615	田口 裕介	石丸 寿美子	葉山	M	9		9	8		8	5		5	22	0	22	6
13	2768	久礼 嘉伸	関根 淳士	葉山		4		4	10		10	9		9	23	0	23	7
17	2709	野嶋 嘉昭	宮下 知之	葉山	M	6		6	7		7	10		10	23	0	23	8
19	2327	石塚 恒志	工藤 陽	浜名湖	M	10		10	12		12	8		8	30	0	30	9
1	2555	渡辺 克充	中野 佳代子	芦屋		5		5	13		13	13		13	31	0	31	10
10	2707	白岩 道孝	坂根 勝郎	浜名湖	GM	12		12	15		15	6		6	33	0	33	11
4	2809	蜂須賀 強	蜂須賀 陸斗	浜名湖		11		11	11		11	12		12	34	0	34	12
16	2605	武田 桂一	大場 健介	稲毛	M	14		14	14		14	7		7	35	0	35	13
6	774	鈴木 英広	酒井 優紀	(横浜)		15		15	6		6	16		16	37	0	37	14
8	2663	小沢 拓身	秋山 紀夫	琵琶湖	GM		DNF	20		DNS	20	2		2	42	0	42	15
14	2708	高松 慎吾	奥村 香織	葉山		16		16	9		9	19		19	44	0	44	16
5	2726	伊藤 真人	大橋 武史	葉山		13		13	17		17	15		15	45	0	45	17
15	2609	寶地 卓	外石 満	葉山		18		18	16		16	18		18	52	0	52	18
7	2230	加藤 宗一郎	酒井 雅博	(横浜)		17		17	18		18	17		17	52	0	52	19
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		

スタート時刻	10:45:00	12:10:00	13:25:00
トップ艇フィニッシュ時刻	11:40:50	12:52:50	14:27:30
レース終了時刻	11:49:40	12:58:20	14:38:33
風向	330°	330°	300°
風速	4~5m/s	4~5m/s	4m/s

2008年度テザーミッドウインター成績表

2009年2月22日(日) 稲毛ヨットハーバー

順位	セールNo.	スキッパー	クルー 1	フリート	クラス	race1		race2		race3		race4		合計
						着順	得点	着順	得点	着順	得点	着順	得点	
1	2808	石川 洋二	小川 雅	葉山	M	5	5	1	1	5	5			11
2	2862	佐藤 浩章	村岸 恭明	江ノ島	一般	1	1	2	2	11	11			14
3	2663	秋山 紀夫	関根 恒久	琵琶湖	M	8	8	6	6	1	1			15
4	2676	藤井 章一郎	石川 あゆ美	未所属	一般	7	7	4	4	4	4			15
5	2736	山村 太郎	池田 陽平	稲毛	一般	6	6	5	5	9	9			20
6	2593	亀山 寛達	井上 敦	稲毛	一般	10	10	9	9	8	8			27
7	2761	小松 充	高橋 憲太	葉山	一般	4	4	8	8	17	17			29
8	2715	大西 隆浩	河合 じゅん	未所属	一般	3	3	3	3	OCS	26			32
9	2768	久礼 嘉伸	金子 直樹	葉山	一般	16	16	15	15	3	3			34
10	2708	高松 慎吾	小松 利英	葉山	一般	9	9	12	12	13	13			34
11	2706	石丸 寿美子	東島 和幸	葉山	M	14	14	7	7	15	15			36
12	2669	平生 純一郎	田淵 亮介	稲毛	一般	12	12	23	23	2	2			37
13	2572	軽部 香	軽部 竜也	稲毛	一般	2	2	11	11	DNS	26			39
14	2605	武田 桂一	蜂須賀 強	稲毛	GM	23	23	10	10	6	6			39
15	2749	野口 優	杉田 智宏	江ノ島	一般	11	11	22	22	7	7			40
16	2609	阪井 祐介	相葉 基夫	葉山	一般	15	15	21	21	10	10			46
17	2555	渡辺 克充	中野 佳代子	芦屋	一般	19	19	14	14	14	14			47
18	2709	野嶋 嘉昭	宮下 知之	葉山	M	17	17	16	16	16	16			49
19	2822	亀井 直文	小松原 貴志	未所属	M	20	20	18	18	12	12			50
20	2073	富田 亮二	杉山 修一	稲毛	一般	13	13	20	20	OCS	26			59
21	2615	田口 裕介	山下 朝子	葉山	M	22	22	13	13	DNF	26			61
22	2725	鈴木 明日美	鈴木 英広	未所属	一般	18	18	17	17	DNS	26			61
23	2621	山下 栄輝	杉本 啓伍	葉山	一般	21	21	19	19	DNF	26			66
24	2602	田中 真人	野田 俊介	稲毛	一般	24	24	DNF	26	18	18			68
25	2552	荒島 謙治	奥村 香織	葉山	一般	OCS	26	DNF	26	DNC	26			78
スタート時刻						11:10:00 AM		12:25:00		14:15:00				
トップ艇フィニッシュ時刻						11:50:38		13:17:28		14:43:32				
風向						270°		300°		240°				
風速						1~2m/s		1~2m/s		7~8m/s				